



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ケーユーホールディングス

コード番号 9856 URL <https://www.ku-hd.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 板東 徹行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 経理企画部長 (氏名) 長澤 伸二 TEL 042-799-2130

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 2022年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	72,104	14.6	5,117	31.4	5,224	31.1	3,506	31.9
2022年3月期第2四半期	62,906	21.8	3,893	75.2	3,984	72.5	2,657	92.3

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 3,513百万円 (30.8%) 2022年3月期第2四半期 2,685百万円 (87.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	109.91	104.28
2022年3月期第2四半期	84.11	79.77

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	81,490	56,021	67.9
2022年3月期	78,663	53,613	67.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 55,301百万円 2022年3月期 52,893百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	46.00	56.00
2023年3月期	—	20.00			
2023年3月期（予想）			—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,000	△4.7	7,800	△6.0	8,000	△5.7	5,000	△13.0	157.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期2Q	44,126,024株	2022年3月期	44,126,024株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	11,984,536株	2022年3月期	12,296,460株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期2Q	31,902,846株	2022年3月期2Q	31,596,231株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年9月30日）におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症にかかる活動制限の緩和を受け、経済活動の正常化に向けた動きが見られましたが、急激な円安の進行、ウクライナ情勢の悪化・長期化等によりエネルギー価格、原材料価格の高騰による物価高など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

自動車販売業界におきましては、第2四半期までの軽自動車を含めた国産新車の総登録台数は、1,921千台となり、前年同期に比べ6.2%減少、軽自動車を含めた中古車販売台数は、3,026千台と前年同期比5.9%減少いたしました。また、外国メーカー車につきましては、新車登録台数は115千台と前年同期に比べ13.6%減少いたしました。

このような状況のもと、当社グループの経営成績は、以下のとおりとなりました。

売上高は、前年同期に比べ9,197百万円増加（前年同期比14.6%増加）の72,104百万円となりました。利益につきましては、営業利益は前年同期に比べ1,224百万円増加（同31.4%増加）の5,117百万円となりました。経常利益は前年同期に比べ1,240百万円増加（同31.1%増加）の5,224百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ848百万円増加（同31.9%増加）の3,506百万円となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。なお、営業利益合計と連結営業利益の差額は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に属するものであります。

（単位：百万円）

	国産車販売事業		輸入車ディーラー事業	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
当第2四半期	21,205	1,583	50,898	3,082
前第2四半期	20,454	1,384	42,452	2,116
増減率	3.7 %	14.4 %	19.9 %	45.6 %

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は39,322百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,617百万円増加いたしました。これは、主にその他流動資産が305百万円減少いたしました。現金及び預金が1,441百万円、有価証券が500百万円、前払費用が394百万円、商品及び製品が306百万円、売掛金が228百万円増加したことによるものであります。固定資産は42,167百万円となり、前連結会計年度末に比べ209百万円増加いたしました。これは、主に有形固定資産が287百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、81,490百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,826百万円増加いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は16,754百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,053百万円減少いたしました。これは、主にその他流動負債が658百万円増加いたしました。契約負債が631百万円、1年内返済予定の長期借入金が595百万円、支払手形及び買掛金が385百万円減少したことによるものであります。固定負債は8,715百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,471百万円増加いたしました。これは、主に長期借入金が1,539百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、25,469百万円となり、前連結会計年度末に比べ418百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は56,021百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,407百万円増加いたしました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益3,506百万円及び剰余金の配当1,464百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は67.9%（前連結会計年度末は67.2%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月12日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,967	14,408
売掛金	3,682	3,910
有価証券	1,000	1,500
商品及び製品	15,997	16,303
仕掛品	231	254
原材料及び貯蔵品	381	413
前払費用	251	646
その他	2,198	1,893
貸倒引当金	△5	△7
流動資産合計	36,705	39,322
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,429	12,983
機械装置及び運搬具（純額）	2,847	3,026
工具、器具及び備品（純額）	276	278
土地	22,632	22,632
建設仮勘定	620	174
有形固定資産合計	38,807	39,094
無形固定資産	132	147
投資その他の資産		
投資有価証券	1,385	1,245
繰延税金資産	662	694
その他	978	994
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	3,018	2,926
固定資産合計	41,958	42,167
資産合計	78,663	81,490

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,923	2,537
1年内返済予定の長期借入金	5,326	4,730
未払金及び未払費用	1,829	1,853
未払法人税等	1,853	1,679
契約負債	3,996	3,364
賞与引当金	637	688
その他	1,240	1,899
流動負債合計	17,807	16,754
固定負債		
長期借入金	5,573	7,113
繰延税金負債	989	976
資産除去債務	498	500
退職給付に係る負債	57	—
その他	123	124
固定負債合計	7,243	8,715
負債合計	25,050	25,469
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	13,093	13,340
利益剰余金	43,846	45,888
自己株式	△4,399	△4,287
株主資本合計	52,640	55,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	253	260
その他の包括利益累計額合計	253	260
新株予約権	719	719
純資産合計	53,613	56,021
負債純資産合計	78,663	81,490

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	62,906	72,104
売上原価	51,480	58,975
売上総利益	11,426	13,129
販売費及び一般管理費	7,533	8,011
営業利益	3,893	5,117
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	13	22
受取地代家賃	73	72
受取保険金	28	12
その他	19	47
営業外収益合計	137	158
営業外費用		
支払利息	13	11
賃貸費用	23	23
その他	8	15
営業外費用合計	46	51
経常利益	3,984	5,224
税金等調整前四半期純利益	3,984	5,224
法人税、住民税及び事業税	1,396	1,766
法人税等調整額	△69	△48
法人税等合計	1,327	1,718
四半期純利益	2,657	3,506
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,657	3,506

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	2,657	3,506
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27	7
その他の包括利益合計	27	7
四半期包括利益	2,685	3,513
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,685	3,513
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,984	5,224
減価償却費	1,016	1,054
のれん償却額	164	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△71	△57
受取利息及び受取配当金	△16	△25
支払利息	13	11
売上債権の増減額 (△は増加)	△150	△228
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△803	△1,047
仕入債務の増減額 (△は減少)	△426	△385
その他	△646	254
小計	3,063	4,801
利息及び配当金の受取額	15	25
利息の支払額	△14	△11
法人税等の還付額	274	573
法人税等の支払額	△1,647	△2,362
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,693	3,027
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△3,000	△500
投資有価証券の売却及び償還による収入	1	156
有形固定資産の取得による支出	△1,394	△643
無形固定資産の取得による支出	△2	△24
その他の収入	74	72
その他の支出	△80	△101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,401	△1,040
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	1,450	4,500
長期借入金の返済による支出	△1,677	△3,556
配当金の支払額	△976	△1,462
その他の支出	△36	△26
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,240	△545
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,948	1,441
現金及び現金同等物の期首残高	15,465	12,967
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,517	14,408

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

この変更が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	国産車 販売事業	輸入車 ディーラー 事業	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	20,454	42,452	62,906
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	20,454	42,452	62,906
セグメント間の内部売上高又は振替高	50	236	287
計	20,504	42,689	63,194
セグメント利益	1,384	2,116	3,500

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,500
当社とセグメントとの内部取引消去額	956
セグメント間取引消去	11
全社費用(注)	△575
四半期連結損益計算書の営業利益	3,893

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に属する一般管理費であります。

## II 当第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	国産車 販売事業	輸入車 ディーラー 事業	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	21,205	50,898	72,104
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	21,205	50,898	72,104
セグメント間の内部売上高又は振替高	84	171	255
計	21,289	51,070	72,360
セグメント利益	1,583	3,082	4,666

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,666
当社とセグメントとの内部取引消去額	1,052
セグメント間取引消去	8
全社費用（注）	△609
四半期連結損益計算書の営業利益	5,117

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に属する一般管理費であります。